



5月の連休も過ぎ、あっという間に6月を迎えました。

最近では5月に運動会や体育祭を実施する学校も多く、
学校のみなさまにおかれましても、ひと息つかれる頃でしょうか。
昨年度に実施した学校図書館支援センターの活動報告をいたします。
2学期へ向けて、また今後の学校活動の参考になれば幸いです。



2023年度 学校図書館支援事業紹介

事業名	実施状況
図書館見学の受入	小学校： 8校（9回） 幼稚園 1園（1回）
職場体験の受入	中学校： 6校（16人）
出前講座	小学校：8校（18回） ※軽野小 大野原小 須田小 等
学校図書館 環境整備	対象校：大野原小学校（9月） 波崎第一中学校（11月） 大野原西小（12月） 太田小学校（1月）
調べ学習用図書 セット貸出	小学校貸出数：118回 中学校貸出数：1回 〈合計119回〉 ※テーマ別利用回数ベスト3 「民話」「食品加工」「擬態」
配本図書事業 （読み物）	配本先：44ヶ所 （小中学校 22校 幼稚園・保育園22園） ※貸出冊数：33,200冊
学校★（ほし）ほん お届けサービス	実施校：小学校12校 中学校6校 高等学校1校 〈計 19校〉 貸出冊数：4,107冊（月平均：373.4冊 1人当：0.75冊） 配送回数154回

2023年度 1人あたり貸出冊数

学校図書館別 ベスト3

小学校編



🏰柳川小学校 63冊
🏰息栖小学校 47冊
🏰太田小学校 37冊

中学校編



🏰波崎第一中学校 8冊
🏰神栖第三中学校 6冊
🏰神栖第一中学校 5冊

全国の1人当たりの貸出冊数（年間）

小学校	49冊
中学校	9冊

※「令和2年度学校図書館に関する調査
について」（文部科学省）より



本を探すスキル

学校図書館アドバイザーからのひとこと

2021年9月にスタートした「出前講座」は、今年で3年目を迎えました。

2020年(小)2021年(中)の教科書改訂により、小中学校で扱っている各学年の国語の教科書には、図書館の利用法などについて学ぶ項目が多数取り上げられるようになりました。更に2024年(小)の教科書改訂では、本の分類やブックトークなどの専門的な内容に加え、「本の探し方指導」がしっかりと示されるようになりました。

そこで、昨年度までの講座内容を見直し、「本を探すスキルの育成」を目標に講座を進めているところです。

講座の際に「本を探すときは、どうするの?」と児童によく質問をします。すると「カン」「とにかく歩き回る」「先生に聞く」といった答えが普通に返ってきます。スキルを身に付けていなければ、そう答えるのは当然です。

「主体的・対話的な学び」を実現するためには、学校図書館の利活用は不可欠です。課題に対する問いを解決するために学校図書館があります。図鑑、百科事典、漢字辞典、年鑑を必要に応じて使用する、目次から見当をつけて探すなどのスキル指導が必要になってきます。児童生徒が調べたい情報を見つけ、自分の知の世界が広がることは楽しいことです。そのためにも児童生徒が分かる楽しさを実感できるように、普段から準備しておくことも必要なことではないでしょうか。

学校図書館アドバイザー

高田 悦子

【出前講座の様子…軽野小学校】

4年生「図書館の達人になろう」

本時の課題: 知りたいことに合った本を
探す方法をみつけよう

- 活動: ①本の探し方について話し合う
②日本十進分類法を知る
③「宝探しゲーム」をする
④まとめと振り返り

「ダンゴムシは何の生き物のなかま?」
「確かダンゴムシは昆虫じゃなかった。」
「『ちいさないきものずかん』にありそうだね。」

「盲導犬に進めって命令するときは何ていうのかな。」「福祉の本ならのっているかも!」



1 学期の学校図書館支援センターの主な動き



統計報告の提出

毎月10日 ※FAX可です!

定期巡回 6~7月に1回訪問予定

(各校の訪問日は巡回スケジュール参照)

学校図書館アドバイザー訪問(6月20日まで)

不明本の調査をします

2学期までに蔵書点検をお願いします。

図書購入2回目

6月第2週: 購入依頼の配布

7月第1週: 購入依頼書の提出メ切

配本の予定 第2回目

波崎方面: 配本 5/ 29(水)→回収 7/17(水)

神栖方面: 配本 5/ 30(木)→回収 7/18(木)